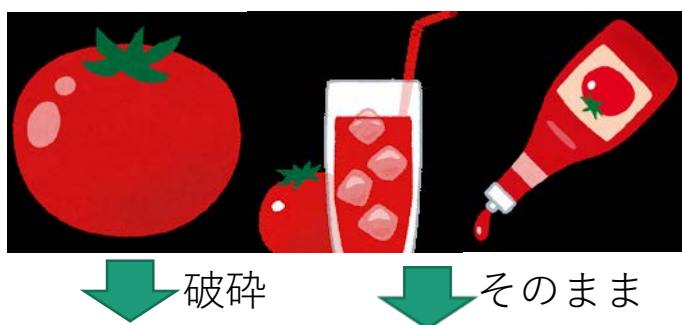


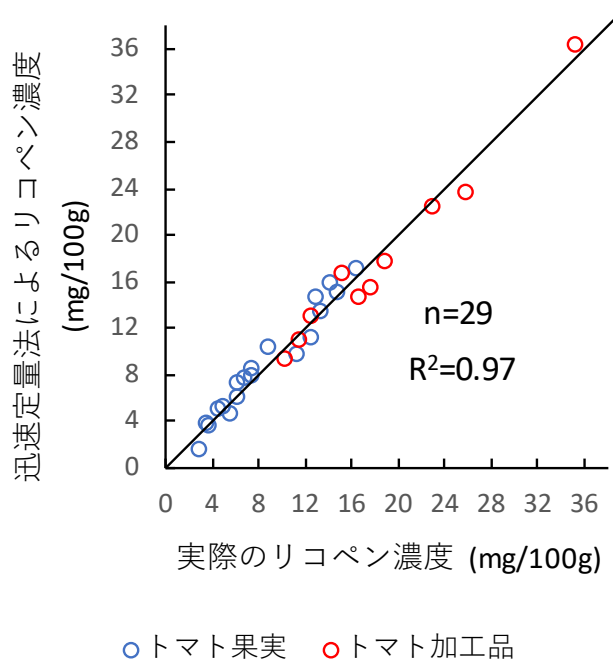
トマト破碎物及び加工品中リコペンの迅速定量

成果の特徴

- トマト破碎物およびトマト加工品を希釈せずに計測し、両試料に適用可能なリコペン含有量の迅速定量法です。
- 光路長3 mmのセルを用いて計測し、594 nmと740 nmの吸光度（前者：リコペンの吸収、後者：ベースライン）を説明変数とする重回帰式から推定します。
- 光路長10 mmのセルを用いて計測することも可能です。



リコペンの迅速定量法



トマトおよび加工品中リコペンの実際の濃度と迅速定量法による濃度との関係

成果の活用

本研究成果は、トマト育種、栽培、加工、流通分野で利用が期待されます。

関連論文 伊藤秀和・阪中達幸、2019年7月、透過測定モードの可視分光法によるトマト破碎物及び加工品中リコペンの迅速定量、分析化学、pp513-516

（一財）雑賀技術研究所との共同により実施しました。